

九州アメリカ文学会第65回大会プログラム

期 日：2019年5月11日（土）、12日（日）

会 場：琉球大学共通教育棟3号館

<第1日目> 5月11日（土）

開会式 (3-104 教室)

11:00-11:10 早瀬 博範 (佐賀大学教授・九州アメリカ文学会会長)

研究発表

午前の部

第一室 (3-102 教室)

11:20-12:00 生田 和也 (鹿児島女子短期大学)

「*Hawthorne's First Diary* を読む——Hawthorne の少年期をめぐって」

司会 城戸 光世 (広島大学)

第二室 (3-103 教室)

11:20-12:00 Robert Preslar (西南学院大学)

“Traces of Poe’s ‘pestilent and mystic vapor’ in Hitchcock’s *Vertigo*”

司会 竹内 勝徳 (鹿児島大学)

総 会

13:30-14:50 (3-104 教室)

KALS 賞の報告および授賞式

研究発表

午後の部

第一室 (3-102 教室)

15:00-15:40 齊藤 園子 (北九州市立大学)

「Henry James の *Watch and Ward*——雑誌掲載作品と単行本作品の相違に関わる一考察」

司会 名本 達也 (佐賀大学)

15:40-16:20 村橋 素行

「*The Jolly Corner* の結末は、なぜハッピーエンドなのか」

司会 名本 達也 (佐賀大学)

第二室 (3-103 教室)

15:00-15:40 岡本 太助 (九州大学)

「比較文学的母性論——Hawthorne、Faulkner、Atwood から Parks と現代日本文学へ」

司会 宮本 敬子 (西南学院大学)

15:40-16:20 Frank Osterhaus (西南学院大学)

“Considering the Plot and Form of Don DeLillo’s *Libra*”

司会 肥川 絹代 (近畿大学)

特別講演

(3-104 教室)

16:30-17:30

水野 尚之 (京都大学教授・日本アメリカ文学会会長)
「古いニューヨークの話——あるクエーカー教徒との40年」
司会 早瀬 博範

懇親会

18:30-20:30 会場 琉球大学生協

<第2日目> 5月12日(日)

シンポジウム

(3-104 教室)

10:30-12:30

「<戦前>知識人の Warscape」

司会・講師 大野 瀬津子 (九州工業大学准教授)
講師 高田 とも子 (福岡大学外国語講師)
講師 齋藤 一 (筑波大学准教授)

閉会式

(3-104 教室)

12:30-12:40

早瀬 博範